

行政報告

(令和4年第7回臨時会)

(報告事項)

- 1 新型コロナウイルスの感染状況について
- 2 新型コロナワクチンの4回目接種の状況について

令和4年8月10日

行政報告（令和4年第7回臨時会）

令和4年第7回厚真町議会臨時会にあたり次の2点についてご報告申し上げます。

（新型コロナウイルスの感染状況について）

最初に、新型コロナウイルスの感染状況についてご報告いたします。

新型コロナウイルス感染者は、国内においては、6月27日に1日あたりの感染者数が1万人を割り減少傾向にありましたが、7月に入り変異株でありますオミクロン株のBA5への置き換わりに伴って、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が急激に進み、7月15日に1日の感染者数が10万人を超え、7月23日に20万人、8月3日に24万9千人となり、第7波のピークアウトが見えない状況が続いております。

北海道においても、7月13日に1日の感染者数が千人を超え、7月22日に4,464人、8月5日に過去最大となる7,210人を記録し、胆振管内でも8月6日に372人の感染が確認されているところです。

厚真町内における北海道が発表している1週間の感染者数は、7月10日から7月16日までの1週間に5人、7月17日から7月23日までの1週間に7人、7月24日から7月30日までの1週間に56人、7月31日から8月6日までの1週間に39人となっており、町内においてもかなりの数の感染者が報告されているところであります。

このような状況から、8月21日に開催を予定していた町民体育祭については、お盆の時期を挟むこと、また18日から2学期が始まる小中学校への影響等を踏まえ、中止を決定しました。恒例の厚真町敬老会についても屋内開催であることから中止することとし、昨年同様、自治会等が独自に実施する敬老の取組に対する支援を検討しているところであります。

北海道は、「夏の感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願い」を発出し、夏に特徴的な活動やより注意が必要な場面における基本的な感染防止対策を徹底するよう呼び掛けております。

町民の皆さまにおかれましては、どうか北海道が要請する基本的な感染防止対策の徹底を図っていただき、ご自身はもとよりご家族、ご友人などの命を守る行動をお願いいたします。

また、感染され、自宅療養を余儀なくされ、食料等日用品の調達にお困りの方に対する配布が全国的、全道的に遅れていることから、本町は、苫小牧保健所と協力して、配布する食料等日用品を事前に町でストックし、必要に応じて町が代行して配布する取組みの準備を進めているところです。

新型コロナウイルスに感染し自宅療養を続けられている皆さんに心からお見舞い申し上げるとともに、支援が必要な場合は、遠慮することなく声を上げていただきますようお願い申し上げます。

(新型コロナワクチンの4回目接種の状況について)

次に、新型コロナワクチンの4回目接種の状況についてご報告いたします。

新型コロナワクチンの4回目接種は、3回目接種を完了した方のうち、①60歳以上の者②18歳以上60歳未満の基礎疾患のある者③その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者④医療従事者等及び高齢者施設等の従事者が対象となり、8月5日時点で、対象者数1,904人に対し、予約者数1,588人(予約率83.4%)となっております。7月20日から25日に実施した町内高齢者施設の巡回接種及び8月4日から始まった集団接種会場での接種済者数は、468人(接種率24.6%)となっております。

今後は、8月18日(木)、9月1日(木)、10日(土)、29日(木)に集団接種を予定しております。

また、報道等にもありますとおり、オミクロン株対応ワクチンの接種が検討されているところですが、国からの通知に基づき、適切な時期に接種できるよう体制を整えてまいります。

以上ご報告申し上げます。